

富士宮地区労福協総会

勤労者支援や社会貢献

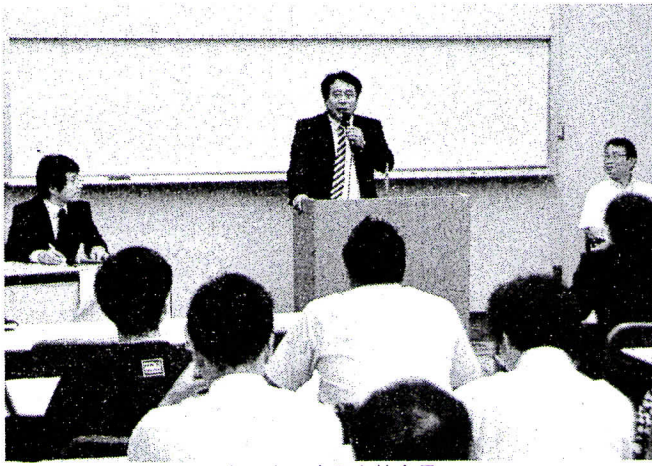
活動など事業計画 フレック活動で新たに ファミリートツアーム

富士宮地区労働者福祉協議会の2018年度総会が4日、富士宮市役所で開かれた。役員改選などが行われ、小林純一会長を再任。新副会長に佐野一

臣さん（県教職員組合富士支部）と鈴木秀典さん（富士フィルム労働者組合富士宮支部）が就任した。

あいさつに立った小林会長は「労福協は個人では力が及ばない時に共に苦難を乗り越えるための存在。皆さんの福利厚生にも取り組んでいる。若い方は積極的に活動へ参加し、先輩方には長く団体を愛してほしい」と述べた。

来賓の須藤秀忠市長は「経済状況は上向きと言われているが、先行きは不安定で楽観視はできない。勤労者の快適な環境をつくるた



あいさつする小林会長

めには互いの協力が必要。市でも労福協から提出された要望を真摯（しんし）に受け止め、力を合わせて勤労者の

生活と地位向上に向け、て頑張っていきたいと思います」と述べた。

議事では前年度の活動、決算を報告。新年度の活動方針、予算、役員などを決めた。新年度は「働く人とその家族のすべての幸せを願い、働く人の立場で考え、仲間同士のつながりを大切にしな

り組む」を基本とし、自治体への行政要望、行政と連携しながら教育資金貸し付けなど融資制度をはじめとする勤労者支援、里山再生などの社会貢献活動、教育・研修活動、文化・レクリエーション活動

に取組む。本年度はレクリエーション活動として、新しく会員のためのファミリートツアー（10月）を実施する予定。新役員は次の皆さん。

- ▽会長 小林純一（ナルモ労組）
- ▽副会長 伊藤吉幸（富士宮市職員組合）
- ▽事務局長 鈴木秀典（ニッピ労組）
- ▽同次長 萩原洋子（労働金庫富士宮支店）
- ▽幹事 谷隆徳（日本プラスチック労組）
- 成二（東京製紙労組・新）
- 望月大輔（大宮精機労組・新）
- 吉村実知夫（アマダ富士宮労組）
- 佐藤亮（富士フィルム静岡社員会）
- 赤池純輝（日本プラスチック労組若者の会）
- 佐藤英子（ダスキン富士宮互助会）
- 山崎宏（ホールアース互助会）
- ▽特別幹事 鈴木章（富士宮地区退職者福祉協議会・新）
- 相佐孝子（富士・富士宮地区グリーン友の会）
- ▽会計監査 荒金崇（ミヤマ工業労組）
- 高野浩一（トシダ工業労組）